



## 県内 NPO 法人経済状況調査を深掘り！

わかつく第 296 号で和歌山県内の NPO 法人の経済状況調査の結果をご紹介します。全県合計としては前年を上回り、回復基調にあることをお伝えしました。今回は、その内容をより深く分析します。コロナの影響はまだ残っているのか、もう回復しているのか、実態はどうなのでしょう。前年度調査との比較から探ります。

**コロナの影響がなお残る団体も**  
収入が減少している上位 10 団体をみてみると、収入額・減少率ともに「新型コロナウイルスによる事業休止」が 3 団体あります。海外で活動している団体については出入国の制限の影響もあり、活動ができていない状態となっているようです。新型コロナウイルスの影響で予定していた事業が実施できず、収入を減らした団体もみられます。

### 2021 年度調査と 2022 年度調査で大きな差がみられた団体

※2021 年度調査で年間収入 100 万円以上の団体を対象

団体の活動分野と、1 年間の差、主要要因の順で記載。主要要因は事業報告書や活動計算書の記述を元に編集部で推定。

#### 収入額増加 TOP10

福祉	72,802 千円	事業拡大
福祉	14,672 千円	事業拡大
福祉	14,162 千円	事業拡大
福祉	13,284 千円	事業拡大
福祉	11,733 千円	事業拡大
スポーツ	11,664 千円	寄附・助成増
福祉	10,080 千円	事業拡大
福祉	9,739 千円	助成金増
福祉	8,721 千円	事業拡大
福祉	8,367 千円	事業拡大

#### 収入額減少 TOP10

まちづくり	-12,875 千円	一部事業終了
国際	-7,863 千円	コロナによる事業休止
福祉	-7,297 千円	助成金の減
福祉	-7,278 千円	利用者の減
文化芸術	-6,343 千円	コロナによる事業休止
福祉	-6,300 千円	利用者の減
まちづくり	-4,683 千円	前年の反動
スポーツ	-3,777 千円	コロナによる事業休止
福祉	-3,477 千円	前年の反動
産業振興	-3,415 千円	事業収入の減

#### 収入増加率 TOP10

文化芸術	198.3%	事業再開
福祉	73.9%	コロナ給付金
福祉	65.2%	事業拡大
福祉	62.3%	助成金増
福祉	49.9%	委託事業増
まちづくり	48.4%	事業増
福祉	44.5%	事業増
産業振興	38.7%	事業増
福祉	33.8%	事業拡大
スポーツ	31.3%	寄附・助成増

#### 収入減少率 TOP10

国際	-99.4%	コロナによる事業休止
農林水産	-99.2%	会費の減
まちづくり	-93.4%	一部事業終了
文化芸術	-71.8%	コロナによる事業休止
スポーツ	-57.7%	助成金の減
文化芸術	-56.8%	コロナによる事業休止
福祉	-51.2%	寄附金の減
産業振興	-49.2%	事業収入の減
福祉	-39.9%	委託事業の減
まちづくり	-38.5%	寄附・委託事業の減

また、前年度に助成金等で一時的に収入が増えた団体の反動減もみられます。このなかには新型コロナウイルス感染症で収入が減少した法人を対象とした「持続化給付金」を受給した団体があり、給付金は受け取ったものの、そこから収入が思うように回復していないケースがあると推測されます。

一方、収入増加率が高い団体のなかにも新型コロナウイルス対策の国の給付金を受け取ったことによる収入増となっている団体もみられます。また、収入増加率第 1 位の団体は、前年度は新型コロナウイルスの影響で事業が軒並み中止となり収入を大幅に減らしたものの、今年度感染対策を徹底しながら事業を再開したことによる反動増です。第 4 位の団体は新型コロナウイルス対策を兼ねた民間助成金を受け、活動をおこなったことによる収入増となっています。

**福祉分野で成長続く**  
収入額を増やした上位 10 団体のうち実に 9 団体が福祉事業を行っている団体です。9 団体すべてが介護保険や障害福祉サービスなど、国の制度に基づいたサービスを提供している団体で、多くは新型コロナウイルスの影響はあまり見られず、新規事業を始めたり、実績を大幅に伸ばしたりといった形で収入を伸ばしています。

**事業の見直しも**  
収入額減少が最も大きい団体は、額にして 1 千万円、率にして 90% を超える大幅な減収となっています。これだけを見ると非常事態のようにみえますが、状況を調べてみると、一部事業を同じ地域へ他団体に移管のうえ事業を集約し、本来の法人の目的に沿った活動に集中することが目的のようです。

**今後の展望**  
新型コロナウイルス感染症拡大にともなう NPO 法人の収入の減少は落ち着きをみせつつありますが、収入が十分に回復できていないケースがみられるのが気がかりです。NPO のなかには対人での活動が前提となっているケースも少なくなく、新型コロナウイルスの影響が長引くことが懸念されます。

一方、国の制度に基づく福祉サービスを提供している法人は今後も順調な成長が見込まれます。もちろん、NPO 法人の活動は経済規模だけで評価できるものではありませんが、NPO 法人の規模を測る指標の一つとして今後も動向を注目してまいります。

ほかに収入額が減少している団体のなかには、収入額が増やした上位 10 団体のうち実に 9 団体が福祉事業を行っている団体です。9 団体すべてが介護保険や障害福祉サービスなど、国の制度に基づいたサービスを提供している団体で、多くは新型コロナウイルスの影響はあまり見られず、新規事業を始めたり、実績を大幅に伸ばしたりといった形で収入を伸ばしています。

このように法人を取り巻く状況等に合わせ、ドラステックに事業を見直すケースもみられるようになってきています。ほかに収入額が減少している団体のなかには、収入額が増やした上位 10 団体のうち実に 9 団体が福祉事業を行っている団体です。9 団体すべてが介護保険や障害福祉サービスなど、国の制度に基づいたサービスを提供している団体で、多くは新型コロナウイルスの影響はあまり見られず、新規事業を始めたり、実績を大幅に伸ばしたりといった形で収入を伸ばしています。



すべて幻だったのか？  
作者もラクよね  
すずすず...  
かくなるから...?

## わかやま SDGs パートナーシップ 基金へのご寄附のお願い

国連で採択された「SDGs (持続可能な開発目標)」の達成には、世界のあらゆる国、あらゆる主体が参画することが求められています。ここ和歌山の地で、SDGs 達成に向けた取り組みを進める産・官・学・民の連携を進めるための基金「わかやま SDGs パートナーシップ基金」を発足しました。

- 今年度は、SDGs ゴール 3「すべての人に健康と福祉を」に向けて活動する県内の NPO・ボランティア団体を応援します。
- 事業の流れ**
1. 本事業の趣旨に賛同いただいた和歌山県内外の個人・企業のみならず、1 口 3,000 円でご寄附のご協力をお願いします。  
昨年度は 72 件 95 口、285,000 円のご協力をいただきました。
  2. 集まったご寄附の額を元に助成事業枠を設定し、支援を希望する NPO・ボランティア団体の募集を行います。  
昨年度は 3 万円 × 10 団体 = 合計 30 万円の助成枠を設定し、募集を実施。40 件を超えるご応募をいただきました。
  3. わかやま NPO センターが設置する審査委員会 (外部委員を含みます) による審査をおこない、支援の優先度合いが高いと判断された団体に助成を実施します。

支援件数はご寄附の集約状況により変動しますが、今年度も 3 万円 × 10 団体程度の支援を計画しています。

4. ご寄附いただいた方には、翌年 1 月頃に寄附金受領証明書をお送りします。確定申告により所得税等の控除が受けられます。  
※ 来年の確定申告での控除の対象となるのは、今年 12 月末までにわかやま NPO センターに入金いただいたご寄附です。クレジットカードでの寄附は決済から入金まで 1 か月以上かかるため、来年での確定申告での控除をご希望の方は、恐れ入りますがクレジットカード以外での方法でご寄附をお願いいたします。
5. 事業終了後、各助成先の取り組みを公開します。昨年度助成先の取り組み事例はこちらから ▶

**ご支援の方法**

- ▶ 1 口 3,000 円から受け付けます。現金によるお支払いのほか、銀行振込 (振込手数料はご負担ください)、クレジットカード決済 (振込手数料はかかりません) がご利用いただけます。
- ▶ 次年度以降も継続してご支援いただける場合は銀行口座からの自動引落、クレジットカードからの継続決済のご利用が可能です。詳しくはお問い合わせください。
- ▶ 本基金へのご寄附は寄附金税制の対象となります。

くわしくは専用ウェブサイトをご覧ください。クレジットカード決済によるご寄附申し込みフォームもございます。 <https://wnc.jp/works/sdgsfund>

**【運営】**  
認定特定非営利活動法人わかやま NPO センター  
〒640-8331 和歌山市美園町 5-6-12  
TEL 073-424-2223 FAX 073-423-8355 E-mail info@wnc.jp  
【事務所不在時、電話は和歌山県 NPO サポートセンターに転送されます】

和歌山 NPO・ボランティア 推進協議会 だより

ウインター遊 ing2023 寄席

日程 1 月 28 日 (土) 14:00 ~ 15:30  
場所 和歌山県立図書館・メディアアートホール

定員 100 名 (申し込み不要)  
内容 こども落語

ビコビコ亭ぶちしゅう  
つやつや亭ごはん  
のりり亭おにぎり  
ロボット亭キック  
のりり亭おむすび  
にじいろ亭花火  
ぶちぶち亭はな  
わくわく亭リズム  
わくわく亭カマキリ  
福々亭マスケ  
緑亭一馬  
ロボット亭パンチ  
ビコビコ亭たい焼き  
びよんぴよん亭うさぎ

申込先 わかやま楽落会  
TEL 090-9864-1344  
FAX 073-447-0672  
E-mail katoku0716@outlook.jp

